

平成27年度当初予算における政策的新規・充実予算枠予算要求の内容と査定結果【予算措置を見送ったもの】

教育委員会予算要求の内容			検討が必要な事項	今後の対応
事業名	事業概要	要求額		
学校施設太陽光発電装置設置促進事業	「はばたけ未来へ！ 京プラン」において、公共建築物の低炭素化に率先して取り組むことが掲げられており、また、京都市地球温暖化対策計画においても、公共建築物への再生可能エネルギーの導入を最大限図ることが明記されている。学校については、災害発生時の避難所にも指定されており、環境教育の観点及び災害発生時の避難所としての電源確保の観点からもその必要性は高いため、今後、体育館や校舎などの改築・改修工事を実施する施設については最大限設置の拡大を図る。	837,600	<input type="checkbox"/> 公民等役割分担の検討 <input type="checkbox"/> 既存施策との整合性検討 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容・実施手法の検討 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度財政負担の検討	太陽光発電設備の増設については、民間事業者等を活用した屋根貸しによって最大限推進していく。